

c/o KASEI SHOKUHIN INC.
KUSUMOTO-DAI2 BLDG.10F
1-2-8 UCHIKANDA,CHIYODA-KU,
TOKYO,JAPAN 101-0047
TEL: + 81-3-3518-2240
FAX: + 81-3-3518-2241

Japan Eel Importers Association

日本鰻輸入組合

〒101-0047
東京都千代田区内神田1-2-8
楠本第2ビル10階 佳成食品㈱内
TEL: (03)3518-2240
FAX: (03)3518-2241

2017年6月1日

中国産アンギラ種蒲焼の輸出再開の報に接して

5月26日 複数の中国関係工場より「アンギラ種輸出が開始されるようだ」との情報を得ました。しかし、いつから、どこが、どのように再開されるのか、ということとは不詳のままでしたが、5月29日になって輸出許可の原本のコピーが示される等、確かな事実と分かりました。

5月31日の組合通常総会に参加した組合員から「一部の組合員がすでにその事実をつかんでおり、日本での販売活動もしている、という情報がある」として、当組合の組合員に対する情報開示ならびに共有に疑問が呈されました。それらは、佳成食品㈱を名指しで「知っていながら自分たちの商売を優先し、組合員には知らないと主張した」というものでした。個別に組合員会社の情報管理と当組合としての情報公開ということはもちろん、同一ではなく違いがあってもおかしい事ではありません。しかし、今回の場合は佳成食品㈱が情報を独占した事実は全くなく、また、そうする意味もありません。

組合員は全員このシーズンに輸出再開はないだろうと推測して、ロストラータ種の販売に注力していた矢先だけに、衝撃は大きく、今後の混乱も予想されます。

当組合としては、中国側に今回の決定に至った経緯を照会しようと考えていますが、業界の虚偽情報に惑わされずに結束して最盛期を乗り切ってゆくべきと考えます。

以上